

令和2年度 経済部 施策展開方針 報告書

1. まちづくり政策（経済部関係分）

政策 02	<h3>政策展開の方向性</h3>
産 業	<p>地域における活発な産業活動は、雇用を創出して活気のあるまちをつくります。 北海道最大の都市である札幌市に隣接している立地を活かした都市型農業の推進、地域の特性を活かし、産業間連携や産学官連携等による商工業の振興と新たな地域資源の掘り起しによる観光振興などによって地域経済の活発化を図るとともに、新しい産業振興策の展開に取り組みます。</p>
	<h3>令和2年度の取組状況報告</h3>
	<h4>02-01 都市型農業の推進</h4>
	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な地域農業や生産性・安定性の高い農業経営を実現するため、国や北海道の制度を活用するほか、道央農業振興公社と連携し、農業の担い手の育成・確保や農地の集積を進めてきました。また、令和2年度における「農作物等販売実績」は、前年度と比較し330百万円の増となりました。 ・市民が誇れるブランド品を維持・拡大し、消費の拡大等を推進するため、黒毛和牛の精液購入費等への補助のほか、江別産小麦製品の維持・拡大に欠かせない小麦品種「きたほなみ」の収量を一定程度確保するための補助を実施しました。また、加工新商品開発等の支援補助2件のほか、江別産の農産物加工品をPRするブランド認証では、令和2年度には加工品の販売終了等もあり、更新も含め認定数は10件となりました。さらに、平成29年4月にオープンした「都市と農村の交流センター」（えみくる）内のテストキッチンを活用を図ることで、生産者の6次産業化を支援してきました。 ・農業生産基盤の安定・向上を図るため、国営かんがい排水事業や道営事業により、農業用排水施設を整備したほか、地元からの要望等を踏まえ、計画的に排水路改修を進めました。また、鳥獣による農業被害の軽減のため、江別市鳥獣被害防止計画に基づき、地域保全会や鳥獣被害対策実施隊等により捕獲を行いました。 ・市が支援する『江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会』が行う事業などにより、都市と農村の交流を図ってきましたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う外出自粛等が影響し、個別計画の進捗状況を示す「グリーンツーリズム関連施設の利用者数」は減となりました。また、第3次江別市食育推進計画に基づき、小学生の農業体験学習や小麦追跡学習等を行ったほか、中学生を対象にした「お弁当コンテスト」を4校で実施するなど、ライフステージごとの食育を推進しました。
	<h4>02-02 商工業の振興</h4>
	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致促進と既存企業の事業継続支援による地域経済活性化、雇用の場の創出を図るため、食関連企業を中心とした企業等との協議（163回）を行い、令和2年4月に改正した江別市企業立地等の促進に関する条例に基づく補助制度のPR等による誘致活動を実施しました。令和2年度は工業団地内に新たに5社の企業が立地しました。また、今後の工業用地の確保については、RTNパークの未造成地を工業用地として企業に紹介できるように地権者と協議を行いました。 ・市のホームページ上に企業PRガイドを掲載し、市内に立地する企業の持つ技術や生産設備、製品・サービスなどの情報を市内外に発信しており、令和2年度末現在で47企業のPRガイドを掲載しています。今後、さらに市内企業間の連携や新規ビジネス、市場開拓の促進を図ります。 ・食品の安全性・有用性の分析評価と研究開発の拠点を目指し、市民の健康づくりと連携した食の臨床試験のボランティア基盤の拡大（令和2年度末現在12,027人）や実施体制構築への支援のほか、健康経営に関する普及啓発を行いました。 ・フード特区計画で掲げる食品の輸出増に向け、市内企業の海外販路拡大を支援するため、台湾江別フェア（出展企業4社）や海外バイヤーとのオンライン商談会（参加企業6社）を開催するとともに、企業自らが実施する海外への販路拡大に向けた取り組みに係る経費を支援したほか、台湾語（繁体字）の江別市PRパンフレットを作成し台湾江別フェアで配付しました。 ・新型コロナウイルス感染症の影響により業況が悪化した中小企業の経営の安定性を高め、生産力向上により地域経済の活性化を図るため、令和2年度は、江別商工会議所や金融機関と連携した各種融資制度を運営するとともに、市内企業・団体による経済活性化のためのイベント開催、研修・研究活動などを支援しました。 ・高齢化の進展など社会情勢の変化や地域特性を踏まえた個性的で魅力ある商店街づくりを進め、地域住民の利便性の向上や地域社会（コミュニティ）活動の拠点としての機能の向上を図るため、令和2年度は、補助金の活用等に係る周知活動や個別相談のサポートなどを通じ、多様な主体の参入を促しました。 ・就業機会の確保や職務能力向上に向けた支援を行い、市内企業が必要な人材を確保でき、求職者が希望に沿った就労ができる状態を目指すため、令和2年度は、総合型就労拠点施設「江別まちなか仕事プラザ」を活用し、女性・シルバー世代を中心とする求職者と江別市内企業のマッチングを行いました。また、求職者向けセミナーと合わせて企業の採用担当者向けセミナーを行うことで、求人企業・求職者の両面からの就労支援を行いました。

02-03 観光による産業の振興

・札幌市に隣接し交通アクセスがよいという優位性を活かし、道央圏からの誘客、着地型観光を促進するため、本市出身のタレントによる市内周遊動画の作成(周遊バス事業の代替事業)、ドライブコースの設定(JAFご当地ナビ)、観光イラストマップの更新等に取り組みました。

・食や農、歴史あるれんがや、やきものを持つ観光資源としての魅力・認知度を向上させるため、江別蔦屋書店においてパンや特産品のイベントを開催したほか、江別アンテナショップGET'Sを活用し、イベントや観光の情報を発信しました。

・特産品等の販路拡大による市内企業等の経営基盤の安定やバイヤーとの繋がりによる地場産品の掘り起し・高付加価値化を図るため、バイヤーを招聘し商談会兼試食相談会を開催したほか、江別産品リストの作成、事業者への各種催事への出展支援を行いました。

・加盟するさっぽろ連携中枢都市圏観光協議会での取組み(札幌市内での圏域市町村観光情報発信、圏域観光ホームページの作成等)や近隣10市町村で作成する子ども向けスポット紹介冊子(こどもパスポート)の発行等を通して広域観光を推進しました。

・観光に対する意識醸成のため、事業者向け観光セミナーをオンラインで開催したほか、江別観光協会や地域おこし協力隊と連携し、江別商工会議所開催の「美味しい江別フェア」へ協力する等、市民や事業者が地域の魅力や観光資源を実感する取組を行いました。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H30年度	R元年度	R2年度	目標
農産物等販売実績(JA道央江別市分のみ)	百万円	4,521	4,782	4,974	5,304	↗
製造品出荷額等	百万円	85,201	95,607	95,505	96,846	↗
観光入込客数	人	768,000	1,353,315	1,190,090	1,361,201	↗
経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
1経営体あたりの平均経営面積	a	1,409	1,774	1,769	2,101	↗
えべつ農産物加工品認定数	件	0	11	12	10	↗
農村環境の保全に取り組む団体数	件	7	9	9	9	↗
グリーンツーリズム関連施設の利用者数	人	423,000	614,959	596,862	545,905	↗
「企業誘致推進事業」 立地企業・事業所数	社	0	5	1	5	↗
「企業立地等補助金」 補助金認定件数(累計)	件	22	32	34	35	↗
「総合特区推進事業」 食関連企業の新増設数	件	0	2	0	1	↗
「商工業活性化事業」 補助金の活用件数	件	31	4	10	5	↗
「地域発見魅力発信事業」 主要観光施設の観光入込客数	人	126,000	313,985	335,981	274,249	↗

政策 04 安全・安心	政策展開の方向性							
	交通安全や防犯活動の推進、生活衛生環境や冬期生活環境の充実などを通じて安全で快適な社会環境を築いていくとともに、地域防災力の向上や消防・救急体制の充実を図ることにより、災害に強く、だれもが末永く安心して暮らせるまちづくりを進めます。							
	令和2年度を取組状況報告							
	04-01 安全な暮らしの確保							
	・消費者被害に遭わず安心して暮らせる社会を目指し、令和2年度は、消費者からの相談に迅速かつ的確に対応したほか、江別市消費者被害防止ネットワークを開催することで関係機関と連携して被害の未然防止のための啓発に努めました。							
	政策の成果指標		単位	(初期値)	H30年度	R元年度	R2年度	目標
	安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合		%	78.2	83.1	85.1	83.3	↗
	災害対策が充実し安心と思う市民割合		%	52.1	56.2	54.2	58.9	↗
	消防・救急活動に満足している市民割合		%	89.5	92.9	93.3	93.9	↗
	経済部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況							
「消費者保護育成事業」 消費生活相談件数		件	591	637	689	721	↘	

2. えべつ未来戦略(経済部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	①地域資源の発掘と活用 「江別アンテナショップGET'S管理運営事業」(観光振興課) 「地域発見魅力発信事業」(観光振興課) 「観光振興計画推進事業」(観光振興課) ②農畜産物の高付加価値化 「都市と農村交流事業」(農業振興課) 「江別産農畜産物ブランディング事業」(農業振興課)
戦 略 2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり	
戦 略 3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり	①健康増進活動の推進 「総合特区推進事業」(参事 総合特区推進担当)

3. 経済部の資源

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
歳出決算額 (千円)	一般会計 (A)	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,040,160	2,546,362
	特別会計 (B)	0	0	0	0	0
	合計 (A+B)	2,757,485	2,539,157	2,012,549	2,040,160	2,546,362
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	29.25	31.00	30.00	32.20	32.00
	平均単価 (b)	7,670	7,618	7,627	7,687	7,629
	人件費 (a×b)	224,348	236,158	228,810	247,521	244,128
総額		2,981,833	2,775,315	2,241,359	2,287,681	2,790,490